

総合評価結果報告書

施設の名称	静岡市清水港船宿記念館		
課名	観光政策課		
指定管理者名	公益財団法人するが企画観光局		
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和7年6月9日（月）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 松浦 康弘（観光政策課長） ②委員 望月 雅乃（文化政策課長） ③〃 平野 英彦（歴史文化課長） ④〃 大竹 英雄（静岡商工会議所 中小企業相談所 商工観光課長） ⑤〃 坂野 真帆（株式会社そふと研究室代表取締役）		
評価点 (各委員平均点)	82.4点	評価	B
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>次郎長に関するイベントや企画展を地元住民と協働して実施しつつ、観光案内所としても様々な媒体で情報発信をしており、地域の観光振興のための拠点としての機能を発揮したことは評価できる。また、外国客船来航時の臨時開館や英語を話せる職員を採用し、受入体制強化をしている点など、指定管理期間内の取組について、高く評価している。</p> <p>一方、入館者数が目標に達成していないため、リピーター客の減少や、次郎長自体の知名度の低下といった課題について、今後さらなる創意工夫をもとに改善を期待したい。</p>		

総合評価結果総括表

施設の名 称 [静岡市清水港船宿記念館] 課名 [観光政策課]
 指定管理者名 [公益財団法人するが企画観光局]

	A 評価委員	B 評価委員	C 評価委員	D 評価委員	E 評価委員	平均点
1 履行状況の確認 【配点50点】						
(ア) 事業計画書等に示された事業が予定どおり、円滑に実施された。(10点)	9	8	9	8	8	8.4
(イ) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施された(10点)	5	8	6	8	7	6.8
(ウ) 収支状況において、概ね予算どおりに執行されており良好であった(10点)	8	8	8	9	7	8.0
(エ) 市民が体験教室や事業の情報を入手しやすくなるように、積極的な広報宣伝を実施した。(5点)	5	4	4	4	4	4.2
(オ) 地震・停電等の災害・事故発生時の危機管理体制を整備しており、発生時には迅速かつ的確な対応を行った。(5点)	4	4	5	4	4	4.2
(カ) 運営に必要な人員配置が適切に行われた。(5点)	4	5	4	5	5	4.6
(キ) 設定した目標が達成された(5点)	2	4	4	4	3	3.4
小 計	37	41	40	42	38	39.6
2 指定管理者の創意工夫 【配点15点】						
(ア) 指定管理者のネットワークを活かした事業が実施された。(5点)	4	5	5	4	5	4.6
(イ) 入館者の増員に対する自主的な取り組みがなされた。(10点)	8	9	8	9	8	8.4
小 計	12	14	13	13	13	13.0
3 市民(利用者)のサービスの向上 【配点15点】						
(ア) 職員の利用者に対する対応が親切丁寧であり、利用者に安心感を与えるとともに、利用者の信頼感が得られるよう努めた(8点)	7	7	7	7	7	7.0
(イ) 職員の対応力向上に努めるとともに、利用者の苦情等には速やかに対応した(7点)	5	6	6	6	6	5.8
小 計	12	13	13	13	13	12.8
4 施設固有の評価項目 【配点20点】						
(ア) 次郎長に関するイベント、企画展等の事業を地域住民と協働して実施した。(10点)	9	8	8	9	10	8.8

(イ) 周辺地域の観光案内を適正に実施した。(10点)	9	8	9	9	6	8.2
小 計	18	16	17	18	16	17.0
合 計	79	84	83	86	80	82.4

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

<p>【A評価委員】</p> <p>リピーターを増やす施設になりにくい施設の規模や性質の中、まずは「施設を知ってもらう取組」また「観光案内所としての機能向上の取組」を指定管理者の知見やネットワークを活かして実施している点は高く評価できる。</p> <p>また、近年増えているクルーズ船客の取組に向け、岸壁での本施設への案内、また本施設内でもインバウンド向けの体験を行うなどしており、それらの取組が利用者数の増加に着実に繋がっていると見受けられるため、今後とも引き続き取組を進めていただきたい。</p>
<p>【B評価委員】</p> <p>指定管理者のネットワーク等を活かし誘客につなげている。</p> <p>ウォーキングイベントのポイントになるという発想は、当該施設を知ってもらう観点からもよいと思う。</p>
<p>【C評価委員】</p> <p>英語対応はされているが、今後更なる多言語化を期待したい（パンフレットなどを含む）。若年層への働きかけもされていて良い。</p> <p>ホームページについては、以前に作成されたものと混在しており、整理をお願いしたい。</p>
<p>【D評価委員】</p> <p>コロナや施設改修工事などマイナス要因が多く、入館者数は目標値に達していないが、今開催しているイベントの継続とさらなる工夫を期待したい。</p>
<p>【E評価委員】</p> <p>清水港至近の立地から、報告説明にあるように周辺の観光案内所的役割には期待したいが、常設展示内容、資料配架、人的案内などまだ不足もあるように思われる。</p> <p>次郎長自体の知名度が低くなった昨今、ニーズにあった内容へと変化も欲しい。</p>
<p style="text-align: center;">評価委員会としての意見</p> <p>創意工夫を活かした企画展の実施や、指定管理者のネットワーク等を活かした観光案内、ウォーキングイベントのスポット化など、指定管理期間における取組について高く評価している。</p> <p>一方、入館者数が目標に達成していないため、リピーター客の減少や、次郎長自体の知名度の低下といった課題について、今後さらなる創意工夫をもとに改善を期待したい。</p>